

平成 19 年 10 月 1 日

産業廃棄物不法投棄について（記者発表）

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 現場の状況等について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策室（内線 6269）

- (1) 9 月中、ボーリング孔口での測定温度には、目立った変化はありませんでした。
また、水質等モニタリング調査について、平成 19 年 7 月の測定結果では、地下水、湧水など全てそれぞれの基準に適合していました。
- (2) 現場低地部において、排出事業者等による自主撤去作業を実施しております。
- (3) 排出事業者等による自主撤去作業の状況は、次のとおりです。
先月中(9 月 1 日～9 月 30 日)に撤去した廃棄物量は、1, 756 m³でした。
○これまで(9 月 30 日現在)の累計 **90, 540 m³**
○前回報告時(8 月 31 日現在)の累計 88, 784 m³
○内訳(別紙「2 自主撤去の実績」のとおり)

なお、9 月中、県外 1 社、県内 2 社、計 3 社から新たな自主撤去の申し出がありました。これまでに提出された処理計画書による撤去申出量は、体積申し出分約 33,000 m³、重量申し出分約 64,000t(過去の実績 1 m³=0.7 t により体積に換算すると約 91,000 m³に相当)の合計約 124,000 m³となっています。

- ①申し出事業者数・・・県外 86 社、県内 75 社、計 161 社
②着手事業者数・・・県外 83 社、県内 66 社、計 149 社(①の内数)
③完了事業者数・・・県外 60 社、県内 46 社、計 106 社(②の内数)

2 場内及び周辺環境モニタリング調査の実施について

担当・問い合わせ先 場内分：環境事業部産業廃棄物特別対策室（内線 6276）
周辺分：人・自然共生部水環境室（内線 6441）

10 月の予定

| | 日 | 曜 | 調査内容 |
|-------------------|-------------------|---|---|
| (1) 場内水質等モニタリング調査 | (調査機関：㈱環境科学研究所) | | |
| | 10 | 水 | 地下水位一斉測定 |
| | 19 | 金 | 地下水採水、上流沢水・プラント裏湧水の採水、ガス濃度調査、沢水湧水流量・電気伝導率測定、地下水位一斉測定、雨量・風向風速等のデータ回収 |
| (2) 場内 斜面モニタリング調査 | (調査機関：大日コンサルタント㈱) | | |
| | 毎週月曜日実施 | | |
| (3) 周辺環境モニタリング調査 | (調査機関：大日コンサルタント㈱) | | |
| | 19 | 金 | 地下水調査、河川水調査、排水調査 |

※ 天候や現地の状況等により、変更する場合があります。